

シリーズ 27 橋 ふれあい活動絶好調

この季節、青葉が目にしみ本当にすがすがしい時期ですね。今月の「おじゃまします」地域情報ネットワークは、ゆったりと流れる矢川に沿った集落で、岩室温泉の玄関口にあたる橋本地区におじゃましました。



地区内活動が活発な橋本地区、中でもゲートボールは代表格。

ここ橋本地区は、大字岩室（温泉街）と矢川をはさんで開ける集落で、いわば岩室温泉の玄関口にあたる地区です。戸数が五十七戸、人口は二百八十人と岩室地区では中堅の集落ですが、地区内交流やクラブ活動などはとても盛んで、その活動も他地区からは羨望的となるほど活発な地区です。

「うちの地区の特徴というか自慢は、何んといっても地区内交流やグループ活動が盛んなことですね。お年寄りたちのゲートボールはもちろんのこと、婦人会、青年部の野球、ゴルフとその活動内容も様々ですし、それに、橋本を代表するふれあい交流の一つとして、地区内旅行も毎年実施しています。これは、昭和49年からやっているもので、年一回地区内の交流と親睦をかねて行っているもので、この時は飲み放題、食べ放題とあって、それはもう大騒ぎですよ」と、橋本地区の特徴をこのように話す区長の金子正栄さん。

本当にここ橋本地区は、地区内活動が盛んなところとして知られていますが、そのきわめつけは何といってもゲートボールクラブとのこと。「うちのゲートボールチームは、大したものですよ。参加する大会ではいつも上位入賞なんです。ですから、公会堂はそのときの賞状やカップなどでもういっぱいですよ」と橋本地区老人パワールの凄さをうれしそうに話す区長さん。でも、このパワーもスポーツばかりではありません。昨年広報でもご紹介しましたのでご存じのかたも多いと思いますが、保育園児とのふれあい交流のときもこのパワーが十分に発揮されています。本当にこのようにお年寄りから若者までがいろんな活動をする橋本地区、これも先人から受け継がれてきた団結心というかまとまりの良さがたせるわざ。ですから、当然のこと隣近所同士はもちろんのこと、地区内全体の付き合いも

とてもいいといいます。

ところで、橋本地区のもう一つの特徴というところ、皆さんが毎日栄養源として飲んでいる牛乳、それを生産する酪農経営が盛んな地区でもあります。「郡内でも珍しくなりましたが、当地区では、六戸の酪農家が経営の近代化を図りながらその生産に励んでいます。飼養頭数も各戸が50〜60頭とその規模も大きく、農業と併せて、当地区の主要産業として皆さんがんばっていますよ」と話す区長さんです。そんな橋本地区、いま生活環境の変化や兼業化などが進み、ややもすると地域連帯感の薄れつつあるなか、地区民の団結とまとまりで、そんな心配も吹きとばす橋本地区、ほんとうに力強い地区です。



橋本区長 金子正栄さん (59歳)

橋本ミニデータ

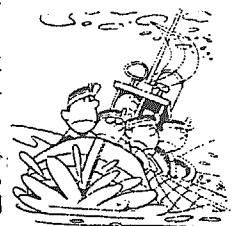
人口と世帯 (平成2年5月1日現在)

人口	男	女	世帯
280人	134人	146人	57世帯



遊漁船の出届の届

10月31日までです



今月から十月三十一日までの間に、動力船を使用して遊漁したり又、させたりする場合、その船舶の所有者は遊漁船の出届をしなければなりません。該当される方は、役場農林水産課（☎82-411-11 内線一六四）へ印鑑持参のうえ届出ください。

また最近ではマリンプームで、釣、潜水などを楽しむ人が年々増加し、漁業者の間に漁場などをめぐってのトラブルが生じています。海は皆さんがマリトレジャーを楽しむ場所であると同時に、漁業者にとってはかけがえのない生活の場でもありますから、ルールを守って遊漁を楽しんでください。

下記の路線が道路舗装(補修)工事のため、交通止め(%)となりましてのご協力ください。

